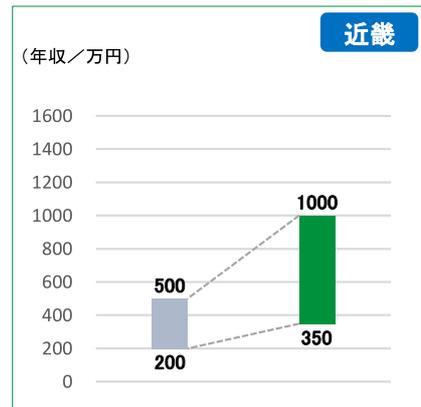
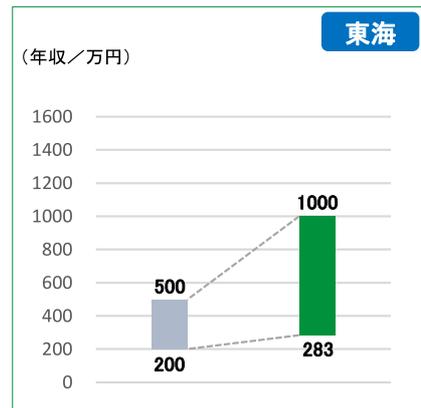


最低年収中央値の範囲

最高年収上位15%値の範囲



年収(万円)	決定者・決定求人内容の特徴(定性情報)
1000～	<ul style="list-style-type: none"> 規模や業種を問わず、財務・リスク管理・IFRS・IRの責任者や部長以上の案件が中心。 経理経験10年以上、公認会計士資格・経験、上場支援など高度な財務業務の経験、上場企業での決算経験、管理職経験、監査法人・会計コンサル企業での会計関連業務経験。英語力が求められる場合もある。 40代～50代、同職種からの転職が多く、転職経験は2回以上が多い。20代～30代でコンサルティング業界から専門職としての転職もある。
800～999	<ul style="list-style-type: none"> 経理・IRの責任者、マネージャー、リーダー。企業規模が小さくなると総務、広報などの責任者と兼任の場合も多い。 経理経験5年以上、上場企業での経理財務経験、決算経験、IR経験、管理職経験、公認会計士、簿記2級以上。英語力が求められる場合もある。 30代後半～50代、同職種からの転職が多く、転職経験は2回以上が多い。
600～799	<ul style="list-style-type: none"> 経理の部長候補、課長、リーダー、スペシャリスト候補。 経理財務・IRなどの経験3年以上、上場企業での経験、管理職経験、簿記2級以上、英語力が求められる場合もある。 30代～40代前半、同職種からの転職が多く、転職経験は2回以上が多い。
400～599	<ul style="list-style-type: none"> 経理のリーダー候補や担当者、経営分析の担当者など。 ほとんどが経験者で、経理財務、IRなどで3年以上の経験、簿記2級以上。英語力が求められる場合もある。 20代後半～40代、他職種からの転職も多い。
300～399	<ul style="list-style-type: none"> 役職なしの担当者レベル。 多くは経験者だが未経験者も多い。簿記3級もしくは2級以上。 20代後半～30代前半、他職種からの転職が多い。

転職先での役職・職務内容

採用決定者のスキルや経験

その他の特徴